

令和7年度の主な取組事例

1. 広島県の取組状況

(1) 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

広島県

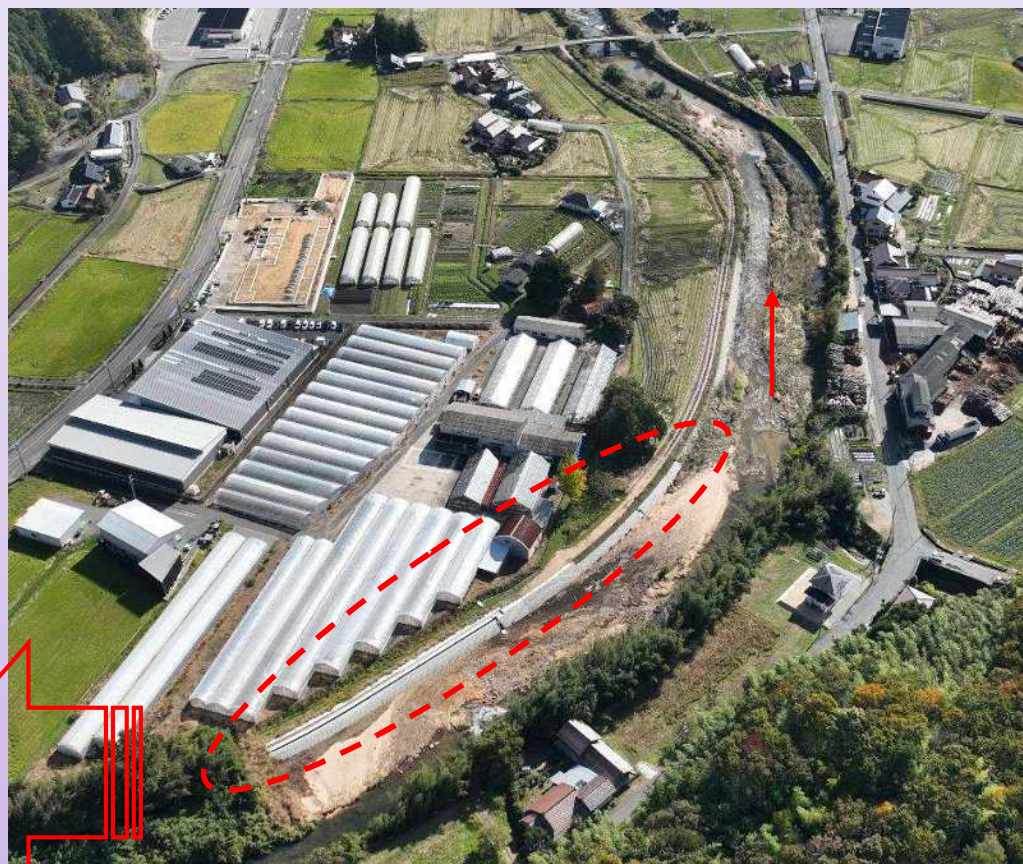
① 洪水氾濫を未然に防ぐ対策

県が管理する一級河川(指定区間)及び二級河川について、洪水による浸水被害を防止するため、「ひろしま川づくり実施計画2021」に基づき、洪水・高潮による社会経済被害の最小化に向けた計画的な河川整備を実施

(一) 丁川(安芸太田町 加計)



(一) 志路原川(北広島町春木)

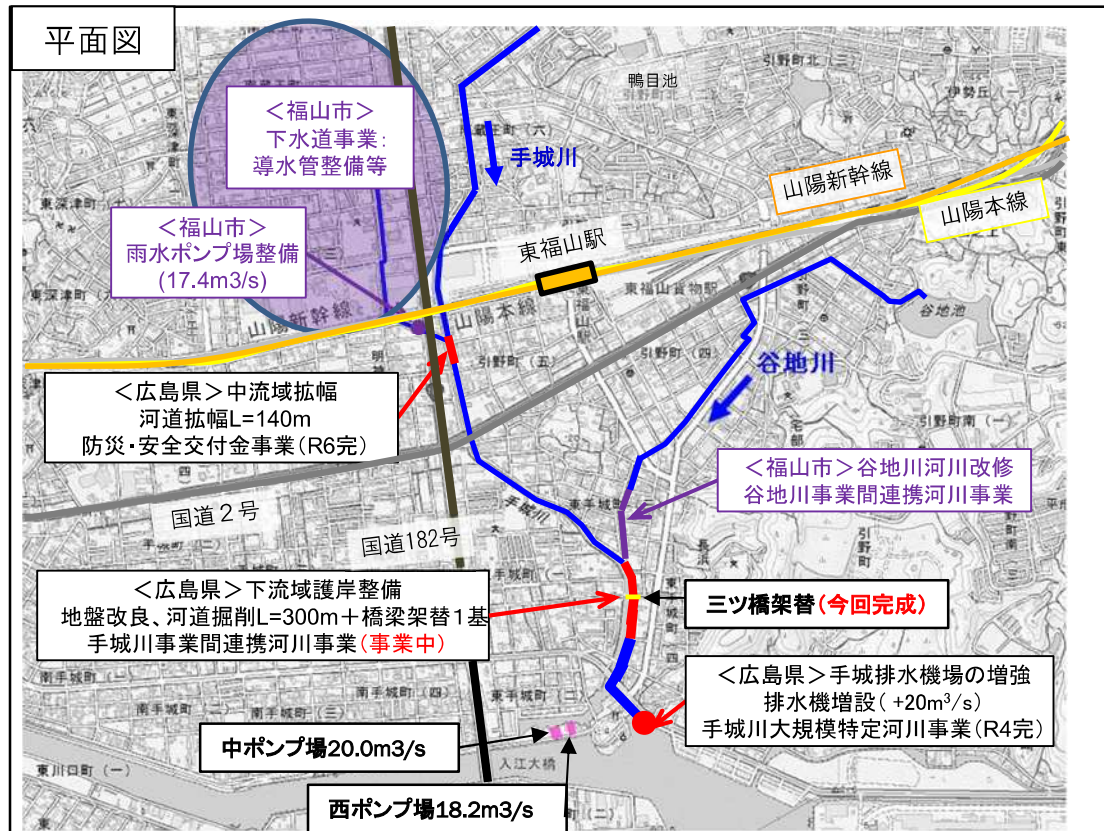


(1) 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

広島県

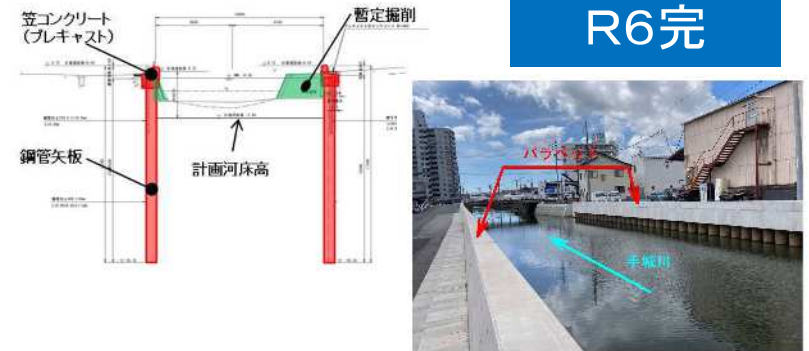
① 洪水氾濫を未然に防ぐ対策

平成30年7月豪雨により甚大な浸水被害が発生した手城川水系の下流域護岸整備において、三ツ橋の架替工事が完了しました。



■ 中流域拡幅 (河道拡幅L=140m)

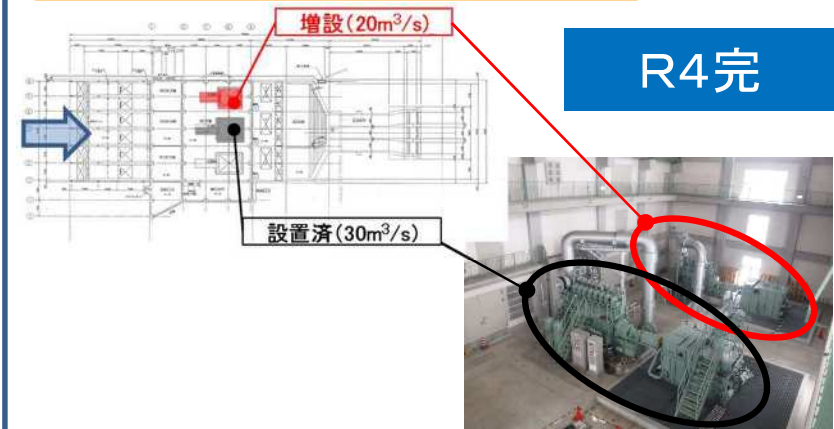
市ポンプ場からの排水17.4m³/sによる水位増加を防ぐため拡幅を実施する



完成写真 (令和7年2月時点)

■ 手城川排水機場の増強 (既設30m³/s + 増設20m³/s、計50m³/s)

令和5年4月1日に増設ポンプ (+20m³/s) を供用開始した。

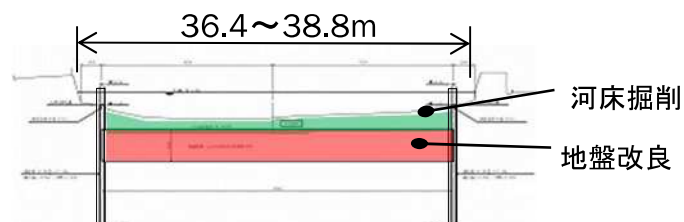


完成写真 (令和5年2月時点)

■ 下流域護岸整備 (地盤改良、河床掘削: L=300m、橋梁架替: 1基)

事業中

河道貯留効果高め、排水機場の排水能力を効果的に活用する。



施工状況写真 (令和7年6月時点)

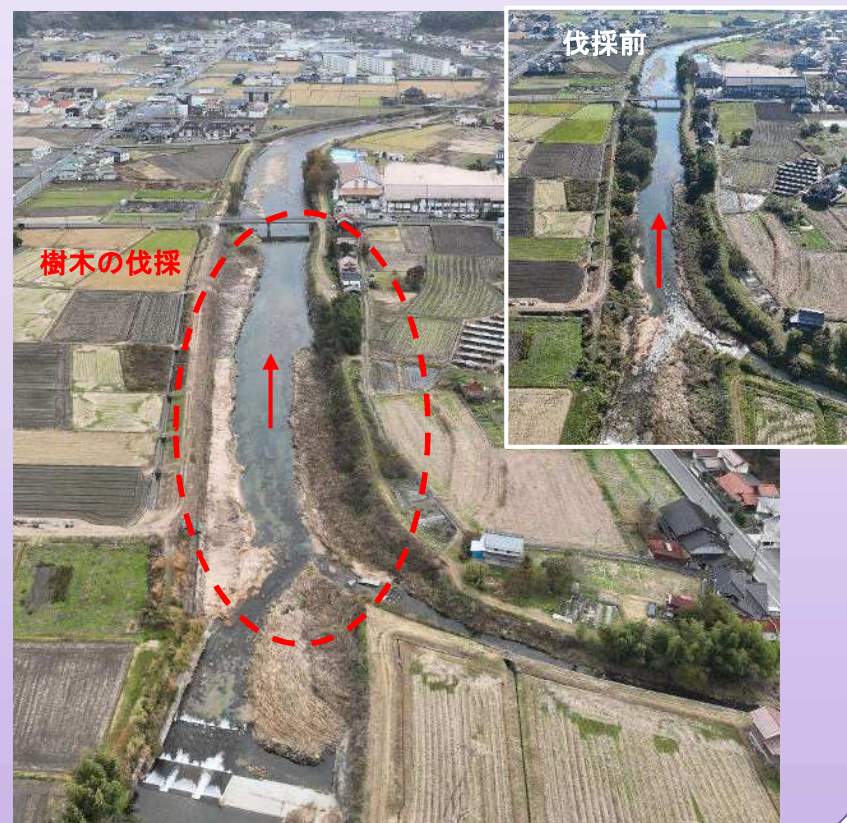
① 洪水氾濫を未然に防ぐ対策

河道が本来持っている流下能力を確保・維持し、浸水被害を軽減するため、「河川内の堆積土等除去計画2021」に基づき、一定規模の洪水により河川背後地において床上浸水被害が発生するおそれのある箇所などの浚渫工事などを優先して実施

(一) 江の川(北広島町 大朝)



(一) 志路原川(北広島町 春木・後有田)



(1) 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

広島県

③洪水浸水想定区域図・ハザードマップの作成・周知

自らが生活する地域の水害の危険性を実感できるよう、**全ての市町を対象に、「まるごとまちごとハザードマップ」**に取り組んでおり、**令和7年度は9市町の役場や小・中学校、公民館などの公共施設へ標識を設置**しました。引き続き、市町と連携しながら、標識の設置を進めます。

(設置例) 三次市立田幸小学校



(令和7年度の設置状況)

市 町	設置数
福山市	3
三次市	20
府中市	7
庄原市	3
大竹市	3
海田町	14
世羅町	8
安芸太田町	4
熊野町	1
合 計	63

洪水ハザードマップの内容を、それぞれの地域で具体的に臨場感をもって認識し、避難の実効性を高める。

④ 避難確保計画の作成・確認

要配慮者利用施設における「避難確保計画」の作成の義務化を踏まえ、各施設における速やかな避難確保計画の作成のための支援を行った。

○県内要配慮者利用施設（洪水）**3,417施設**のうち、計画作成済施設は**3,240施設（約94.8%）**
※R.8.3末現在

作成に向けた資料

○国土交通省YouTubeでナレーション付き動画を公開中

要配慮者利用施設 避難確保計画 検索



⇒eラーニングテキストでは、水害リスク、作成手順など避難確保計画を的確に作成できるよう解説を充実。

講習会プロジェクト

避難の重要性(全国で頻発する水害の事例)



作成した計画が机上のものにならないよう避難訓練の重要性についても説明した。



⇒令和7年10月に府中市で施設管理者等を対象に避難確保計画に係る説明会を開催。

【関連ホームページ】（国土交通省）

- ・避難確保計画の作成・活用の手引き
- ・記載様式
- ・チェックリスト 等

<https://www.mlit.go.jp/river/bousai/main/saigai/jouhou/jieisuibou/bousai-gensai-suibou02.html>



- ・避難確保に関するeラーニング教材【動画】



<https://youtu.be/VtMiyW9Yow4>

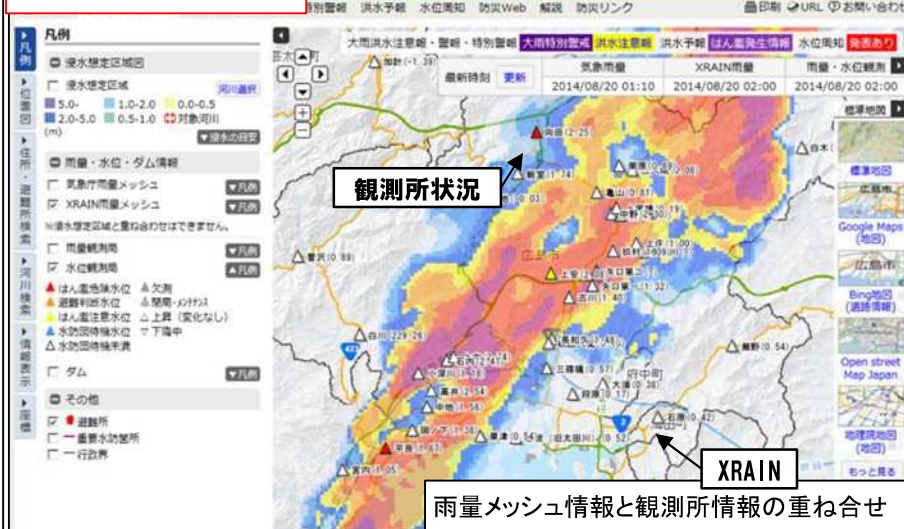
- ・避難確保計画の作成・活用のポイント【動画】



<https://youtu.be/Va400F33ucs>

水害ハザードマップの周知

洪水ポータルひろしま



- 地理情報システム（Web-GIS）に各種情報を表示しています。水系・河川ごとに「浸水想定区域図」や「浸水継続時間」、「家屋倒壊等」の図面を公表しています。

防災情報の周知

- SNSを通じて防災情報を発信し、県民に向けた防災意識の更なる波及効果を図ります。



広島県防災 @HiroshimaBousai

【広島市南区、江田島市に土砂災害警戒情報発表】

崖の近くや谷の出口など、土砂災害の発生しやすい地区（土砂災害警戒区域等）にお住まいの方は、市町から発令される避難情報に留意し、安全な場所への速やかな避難を心掛けてください。

**広島市南区、江田島市
土砂災害警戒情報**

2023年07月09日 0:16・2.2万表示

避難行動等の周知

- 災害から命を守るために必要な行動の習得を通じ、災害時の「死者ゼロ」を目指すとともに、未来の防災リーダーの育成を目標として、出前講座を開催しました。

（ひろしま防災出前講座実施件数）

年度	小学校	中学校等	合計
R4	110校	-	110校
R5	127校	-	127校
R6	155校	3校	158校
R7	128校	6校	134校



⑦ 避難行動に資する基盤の整備

平成30年7月などの豪雨により浸水被害が発生した河川や、人口・資産の集中する河川(水位周知河川等)を中心に、令和7年度は簡易型河川監視カメラを34箇所増設し、現在は214箇所で運用している。(CCTVカメラ21箇所を含む)

簡易型河川監視カメラの設置

- 国土交通省ホームページ「川の防災情報」にて公開している。
※CCTVカメラにおいては、「広島県河川防災情報システム」にて公開している。
- 引き続き、住民が河川防災情報を入手しやすい環境の整備に努める。

三篠川(広島市安佐北区白木町井原)

【設置例】



【画像公開例】

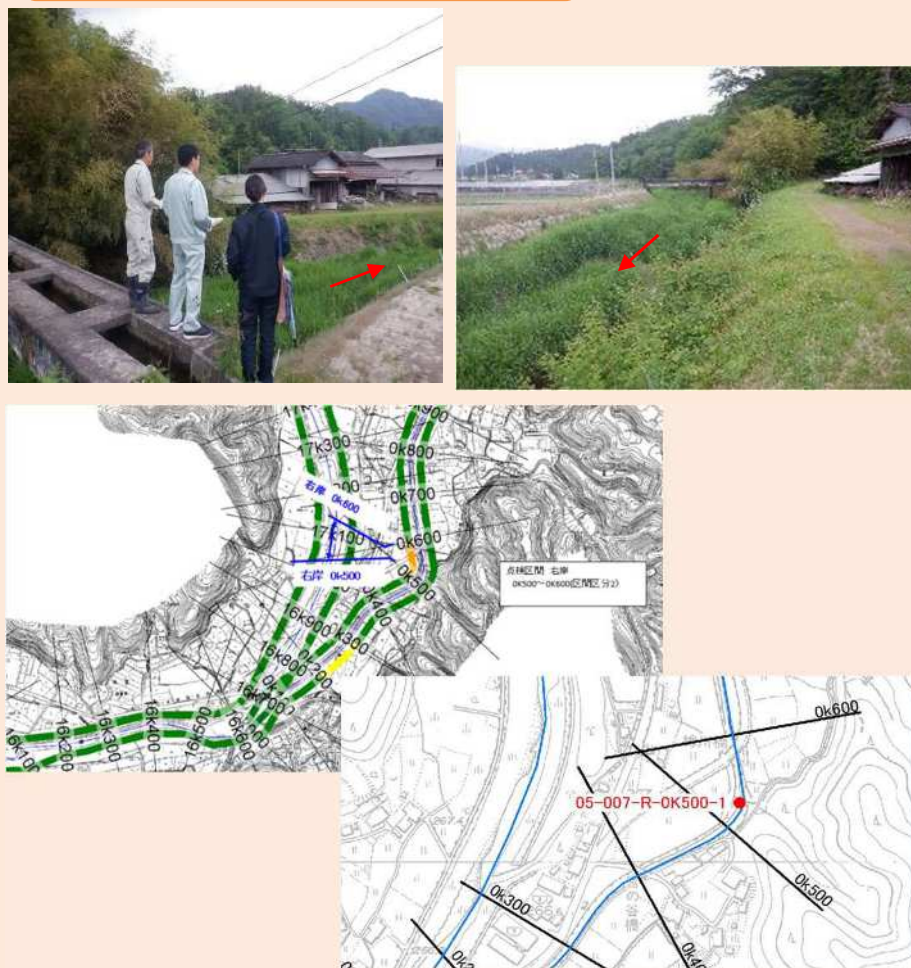


(2) 水防活動の効率化、水防体制の強化

③河川管理者等による堤防の点検・監視の実施

堤防について、河川管理者が「堤防区分の評価」と「河川背後地の社会的評価」による重要度を踏まえた区間区分を設定し、点検を実施
 堤防の状態確認や防災情報の共有のため、県と市町の合同点検を実施

廿日市支所管内点検状況



安芸太田支所管内点検状況



(2) 水防活動の効率化、水防体制の強化

広島県

④ 関係機関が連携した水防訓練等の実施

毎年出水期前に広島県主催の水防工法講習会を行っています。

【令和7年度水防工法講習会】

- 実施時期 : 令和7年5月21日、22日
- 場 所 : 沼田川河川防災ステーション
- 参加者 : 県、市町の職員

～訓練の様子～

・実技演習(シート張り工法)



・排水ポンプ車実演



2. 各構成機関の取組状況 **(西部建設事務所管内【西ブロック】)**

広島市

(2) 水防活動の効率化、水防体制の強化

④ 関係機関が連携した水防訓練等の実施

多様な関係機関、住民等の参加による実践的な水防訓練を実施
毎年出水期前に関係機関と重要水防箇所合同巡視を実施

※ 区により内容は異なる

訓練名	参加機関	参加人数 (規模)	訓練内容	時期
区水防訓練	区役所 消防署 消防団 自主防災会	100名～ 200名程度	土のう作成 土のう工法 安全管理員の配置、退避場所の 選定及び緊急退避行動の習得	出水期前
重要水防箇所 合同巡視	区役所 消防署 消防団 警察署	20名程度	重要水防箇所の確認 ため池の確認 砂防堰堤の確認	出水期前



大竹市

- ③洪水浸水想定区域図・ハザードマップの作成・周知
- ④避難計画の作成・確認

想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図や中小河川における洪水浸水想定区域図を基にした水害ハザードマップを作成し、印刷物の配布、ホームページへの掲載等により住民等へ周知
想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図や中小河川における洪水浸水想定区域図に基づき、市町の避難計画を見直し住民等へ周知



大竹市役所窓口配布用チラシ



- 平成29年度 webハザードマップに移行 (紙版は廃止)
- 令和3年度 県管理河川(玖島川)の洪水ハザードマップを公開開始

- 【令和7年度の取組】
- 窓口でチラシ配布中
 - 出前講座でハザードマップ使用方法の解説を実施中
 - webハザードマップ(洪水)使用方法をHPで公開中

⑧防災教育や防災知識の普及

小中学校等・自主防災組織・各種団体への出前講座において、地域防災タイムライン等を活用して、洪水時の避難行動を講義、災害の自分事化を推進

ぼうさいこくたい2025(広島県担当セッション)に参加し、大竹市が実施する災害の自分事化への取り組み状況を発表

河川防災の出前講座の開催状況

年度	小学校	中学校	その他
7	3	1	14

ひろしまマイ・タイムラインの作成支援

説明会等	参加人数	その他
小中学校	のべ420	計4回
福祉団体	15	1回
社会奉仕団体	15	1回
福祉事業所	7	1回
障害者団体	20	1回
自主防災組織	235	計9回
防災セミナー	62	1回



ぼうさいこくたい2025 自分事化への取組発表



(2) 水防活動の効率化, 水防体制の強化

大竹市

①水防体制の確認・強化

消防団(水防団)員の募集, 自主防災組織・企業等の参画を促すための広報を実施

The screenshot shows the Otake City website's fire volunteer recruitment page. The page features a navigation bar with icons for Home, Lifestyle, Child Education, Health Welfare, Business, and City Administration. Below the navigation bar, there are search filters and a search bar. The main content area is titled '消防団員募集' (Fire Volunteer Recruitment) and includes sections for '消防団員とは' (What is a Fire Volunteer?), '消防団員の処遇' (Treatment of Fire Volunteers), and '消防団員のための制度' (System for Fire Volunteers). The '消防団員の処遇' section includes a table for '団員の年給報酬' (Annual Salary of Members) and '出勤報酬' (Attendance Allowance).

区分	報酬額(年額)
団員	36,500円

出勤内容	支給単位	報酬額
災害	1日当たり(5時間以下)	4,000円
災害	1日当たり(5時間超え)	8,000円
養成、訓練等	1日当たり	3,500円

<令和4年4月1日から>

HPで消防(水防)団員の募集を実施中

④ 関係機関が連携した水防訓練等の実施

・安全知識の普及啓発（避難の呼びかけ体制・ステップアップ訓練（大竹市独自モデル））

大竹市
Otake City

ホーム | 暮らし・手続き | 子育て・教育・学び | 健康予防 医療・福祉

イベントを探す | 募集を探す | 施設を探す | 組織から探す | キーワード検索

現在の位置: ホーム > 組織から探す > 総務部 > 危機管理課 > 業務案内 > 防災 > 自主防災組織 > 令和7年度・避難の呼びかけ体制・ステップアップ訓練

令和7年度・避難の呼びかけ体制・ステップアップ訓練

希望調査に基づき令和7年度の研修・訓練等に移行しました。

■ 避難の呼びかけ体制とは

正式には「自主防災組織による避難の呼びかけ体制（構築事業）」といいます。
令和2年度から、広島県消防保安課が各市町と共同で推進中の事業です。

平成30年7月豪雨の教訓に基づき、住民に早めの避難を促すため、呼びかけを開始するタイミングや、呼びかけ方法などのルールを決めて、自主防災組織が大雨災害に対して、効率的で効果的な呼びかけを行う仕組みづくりです。

各々の組織にあった呼びかけ体制をつくるには、起こりうる災害や組織体系、地域の状況などを考慮して、ルールを決めていく必要があります。

体制づくりのプロセス
次の5つのステップを基本とします。

5つのステップ

（広島県リンク）自主防災組織による避難の呼びかけ体制づくり

■ 大竹市の訓練方法（ステップアップ訓練）

ステップアップ訓練は、避難の呼びかけ体制を実現するための大竹市独自の取り組み方法です。令和6年度から地震・津波災害を追加しました。

ステップアップ訓練 大竹独自の訓練方法	大竹市独自	防災基礎講習	地域防災タイムライン 組織作り指導	情報伝達 (避難)訓練	振り返り
	①個別 相談指導	②個別研修		③呼びかけ訓練	

5ステップとステップアップ訓練の関係

■ 訓練項目

原則
ステップの省略
はできません。

2巡目～ 繰り返し 希望選択	④ 補助金(最大2.5万円) ③ 呼びかけ訓練	② 個別研修
1巡目 希望選択	④ 補助金(最大10万円) ③ 呼びかけ訓練 ・実践 ・検証	② 個別研修 ・基礎知識の習得 ・訓練方法の検討
	① 個別相談指導 ・疑問解消 ・方針の決定	

一旦終了
次年度再検討

一旦終了
次年度再検討

甘日市市

③洪水浸水想定区域図・ハザードマップの作成・周知

STEP 3 災害情報を収集する

災害時や災害発生のおそれがある場合には、積極的に情報を収集しましょう。また、複数の収集手段を持つことにより、迅速・的確に情報を把握することができます。

📱 スマホ・携帯電話から

- **緊急速報メール**
災害時などの緊急時、気象庁や市が発表・発令する災害・避難情報などを各携帯電話事業者が無料で一斉に配信するサービスです。対応機種や受信設定方法、注意事項など、詳しくは各携帯電話事業者のホームページなどで確認してください。
- **市が配信する情報 (対象地域のみ配信)**
 - ・避難情報【警戒レベル3 (高齢者等避難)、警戒レベル4 (避難指示)、警戒レベル5 (緊急安全確保)】
- **気象庁が配信する情報 (市内全域に配信)**
 - ・緊急地震速報 (警報) ・大津波警報、津波警報
 - ・気象等に関する特別警報 (大雨、暴風、高潮、波浪、暴風雪、大雪) など
- **はつかいちし安全・安心メール 事前登録**
災害情報を迅速・的確に受け取れるよう、事前に登録していただいた携帯電話やパソコンに災害情報などをメール配信するサービスです。
- **配信する情報**
 - ・災害・緊急情報 (避難情報や避難所開設情報、特別警報、土砂災害警戒情報、国民保護情報 など)
 - ・気象情報【警報、注意報 (大雨・洪水のみ)、竜巻注意情報、震度情報 など] ・行方不明者の情報 など
- **市公式LINE ダウンロード・事前登録**
災害に関する緊急情報など、市政情報を発信します。
- **配信する情報** ・防災情報 ・緊急情報 など (平時は、まちの情報などを配信)
- **ひろしま避難誘導アプリ「避難所へGo!」 ダウンロード・事前登録**
避難情報の発令時、開設中の避難所へのルート案内を行います。平時は、天気予報や市からのお知らせ、自宅から周辺の避難所へのルートなどを確認できます。
- **配信する情報** ・開設している避難所情報 ・現在地の危険度情報 ・防災ハンドブック など

📻 地域の防災行政無線から

- **防災行政無線**
避難情報や避難所開設情報などを放送します。

放送内容が聞こえないとき
防災行政無線テレホンサービス「0120-154-201 (いこーよはつかいち)」で防災行政無線の放送内容を聞くことができます (通話無料)。

📺 各メディア・サイトから

- **テレビ**
「NHK広島放送局データ放送」では、住んでいる地域の「土砂災害危険度情報」を確認できます。
- **ラジオ (FMはつかいち)**
市は、圏FMはつかいちと災害時などにおける緊急放送協定を結んでいます。災害時には、深夜や早朝でも緊急情報を放送します。

操作方法

- ① NHK総合テレビにチャンネルを合わせ、リモコンのdボタンを押す
- ② データ放送の画面で「防災・生活情報」を選択
- ③ 「土砂災害危険度情報」を選択

「広島県防災Web」は、広島県危機管理課が運営する防災情報ポータルサイトで、県内に発表された注意報・警報や雨量・河川の水位などをリアルタイムで確認できます。

STEP 4 避難する

ステップ3で収集した情報などをもとに、避難が必要なエリアにいる人は近所で声をかけ合い、早めに避難しましょう。

🚶 いつ避難?

🏠 どこに避難?

- **友人・知人宅**
安全な場所にある友人・知人宅に避難できるよう、あらかじめ相談しておきましょう。
- **指定緊急避難場所**
切迫した災害の危険から命を守るために避難する場所として、市は、対象地域に指定緊急避難場所を開設します (原則として、市民センターなどを優先的に開設し、状況に応じて小・中学校やその他の施設を開設)。

🇯🇵 全国一斉の情報伝達訓練

災害時や武力攻撃時に、全国瞬時警報システム (Jアラート) で国から送られてくる緊急情報を皆さんに確実に伝えるため、全国一斉に情報伝達訓練が実施されます。市は、防災行政無線での試験放送と登録制の「はつかいちし安全・安心メール配信サービス」での試験配信を行います。

令和7年度実施予定

- ・5月28日 (水) 11時
- ・8月20日 (水) 11時
- ・11月12日 (水) 11時
- ・令和8年2月6日 (金) 11時

事前準備、災害情報の収集手段、出前トークの申請など、詳しくは市ホームページへ

⑧ 防災教育や防災知識の普及

小中学校等を対象とした河川防災の出前講座、避難訓練等において、水害対応タイムライン、水害ハザードマップや「ひろしまマイ・タイムライン」等を活用して、洪水時の住民の対応を周知

河川防災の出前講座の開催状況

年度	小学校	中学校	その他
R7	1	1	2

ひろしまマイ・タイムラインの作成支援

説明会等	参加人数
学校授業	503



(2) 水防活動の効率化、水防体制の強化

廿日市市

① 水防体制の確認・強化

消防団(水防団)員の募集、自主防災組織・企業等の参画を促すための広報を実施



(2) 水防活動の効率化、水防体制の強化

廿日市市

④ 関係機関が連携した水防訓練等の実施

水害対応タイムラインを活用するなど、多様な関係機関、住民等の参加による実践的な水防訓練を実施
毎年出水期前に水害対応タイムラインや水害ハザードマップ等を活用し、避難場所や避難経路及び危険箇所などを確認するなど、住民参加による実践的な避難訓練を実施

訓練名	主体	参加者	参加人数 (規模)	訓練内容	時期
水防訓練	消防署 消防団	消防職員 消防団員 支所職員	300名	土のう作り 改良積み土のう工法 シート張り工法 ロープ結索	5月～6月

江田島市

(2) 水防活動の効率化、水防体制の強化

江田島市

①水防体制の確認・強化

消防団(水防団)員の募集、自主防災組織・企業等の参画を促すための広報を実施



(2) 水防活動の効率化、水防体制の強化

江田島市

④ 関係機関が連携した水防訓練等の実施

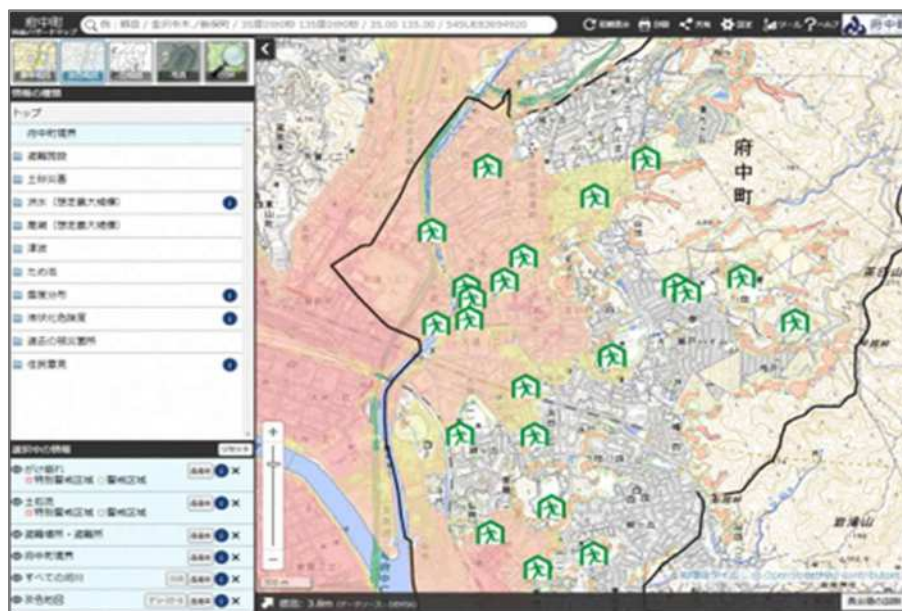
水害対応タイムラインを活用するなど、多様な関係機関、住民等の参加による実践的な水防訓練を実施
毎年出水期前に水害対応タイムラインや水害ハザードマップ等を活用し、避難場所や避難経路及び危険箇所などを確認するなど、住民参加による実践的な避難訓練を実施

訓練名	主体	参加者	参加人数 (規模)	訓練内容	時期
水防活動訓練	消防団	消防団員	197名	土嚢作製 土嚢積み工法	5月～6月

府 中 町

③洪水浸水想定区域図・ハザードマップの作成・周知

想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図や中小河川における洪水浸水想定区域図を基にした水害ハザードマップを作成し、印刷物の配布、ホームページへの掲載等により住民等へ周知



Step 1 危険箇所を確認しましょう！

適切な避難行動をとるためには、ハザードマップを活用し、地域の危険な場所、避難経路や避難場所を事前に確認しておくことが大切です。

土砂災害や洪水などの危険箇所の情報は、『府中町Webハザードマップ』や『広島県防災Web』から確認できます。



府中町Webハザードマップ

府中町Webハザードマップでは、土砂災害、洪水などの災害の危険性がある場所や避難場所などを、Web地図に重ねて確認することができます。

パソコン版では、地図の範囲や必要な情報を自由に選択して印刷し、自分だけのハザードマップを作成することもできます。

お住まいの地域にどんな災害の危険があるか、あらかじめ確認しておきましょう。



広島県防災Web

各種災害の危険箇所、県内に発表された気象情報、河川の水位などの情報をスマートフォン、携帯電話からリアルタイムで見ることができます。



⑧防災教育や防災知識の普及

ハザードマップを活用した出前講座等を実施し、地域の災害リスクと避難行動について周知

小学校で出前講座実施



大雨のとき 避難行動確認シート 府中町危機管理監危機管理課 082-286-3243

災害の危険性を確認 [府中町Webハザードマップで調べよう](#)

土砂災害の危険性 <input type="checkbox"/> あり ・ <input type="checkbox"/> なし	洪水の危険性 <input type="checkbox"/> あり ・ <input type="checkbox"/> なし	
--	--	--

自宅が安全な場所にある人も貴重品を確保するなど、災害に備えましょう！

家庭での備え (府中町ホームページ)

近くの川 () 浸水の深さ (m) 自宅の2階以上へ避難 できる ・ できない

避難する場所

近くの避難場所 (例) 小学校、中学校など	安全な場所にある 知人や親戚の家	近くの安全な場所 (例) 自宅の上階(安全な場合)、 近所の高い建物など
避難にかか る時間 (分)	避難にか かる時間 (分)	避難にか かる時間 (分)

警戒レベル ○ で「危険な場所」から避難する

避難に時間がかかる人 警戒レベル3「高齢者等避難」で避難する
危険な場所にいる人 全員 警戒レベル4「避難指示」で避難する

避難情報の入手方法

テレビのデータ放送 (dボタン)	防災行政無線放送の再確認 050-5830-3527	府中町防災・安全安心情報メール配信履歴	広島県防災Web
------------------	-------------------------------	---------------------	----------

緊急連絡先

名前： _____ 電話番号： _____
名前： _____ 電話番号： _____

海 田 町

⑧ 防災教育や防災知識の普及

小中学校等を対象とした河川防災の出前講座、避難訓練等において、水害対応タイムライン、水害ハザードマップや「ひろしまマイ・タイムライン」等を活用して、洪水時の住民の対応を周知

河川防災の出前講座の開催状況

年度	小学校	中学校	その他
7	1	—	—

熊野町

- ③洪水浸水想定区域図・ハザードマップの作成・周知
- ④避難計画の作成・確認

想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図や中小河川における洪水浸水想定区域図を基にした水害ハザードマップを作成し、印刷物の配布、ホームページへの掲載等により住民等へ周知
想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図や中小河川における洪水浸水想定区域図に基づき、市町の避難計画を見直し住民等へ周知



〔特集〕 災害が起こる前に…

大雨シーズンを迎えるにあたり、災害対策など家族で再確認しましょう。

1. 災害に備えよう！

ハザードマップなどを確認しよう！

災害が起きた際、慌てずに避難するためにも、ハザードマップを参考にしながら、家族で避難場所や避難経路の確認をしておきましょう。



熊野町防災ハザードマップ
各種災害に関する情報や、防災情報の取得方法などについて掲載しています。



ひろしまマイ・タイムライン▶

「わが家の避難計画」を作成し、LINE から簡単に家族で共有することができます。



非常時持出品などを準備しよう！

ライフライン(電気・ガス・水道など)の復旧には3日程度かかるといわれています。3日～1週間分の備蓄品などの準備を普段から心がけておきましょう。

「熊野町防災ハザードマップ」には、非常時持出品・備蓄品のチェックリストを掲載しています。チェックリストを元に、必要なものを確認しましょう。

☑ 「ローリングストック」を意識しよう！



備蓄している食料は定期的に消費し、食べた分だけ買い足していきましょう。こうすることで、無駄なく災害に備えることができます。

⑧ 防災教育や防災知識の普及

小中学校等を対象とした河川防災の出前講座、避難訓練等において、水害対応タイムライン、水害ハザードマップや「ひろしまマイ・タイムライン」等を活用して、洪水時の住民の対応を周知

河川防災の出前講座の開催状況

年度	小学校	中学校	その他
R4	10	3	4
R5	8	4	5
R6	6	2	8
R7	8	0	5

→ ペット防災セミナー
令和七年六月八日



→ 子ども防災減災講座
令和七年八月五日



(2) 水防活動の効率化、水防体制の強化

熊野町

④ 関係機関が連携した水防訓練等の実施

水害対応タイムラインを活用するなど、多様な関係機関、住民等の参加による実践的な水防訓練を実施
毎年出水期前に水害対応タイムラインや水害ハザードマップ等を活用し、避難場所や避難経路及び危険箇所などを確認するなど、住民参加による実践的な避難訓練を実施

訓練名	主体	参加者	参加人数 (規模)	訓練内容	時期
水防技術習得訓練	消防団 安芸消防署 熊野町	消防団員 安芸消防署 熊野町職員	約60人	土のう作り 土のう積み工法 シート張り工法 ロープ結索	5月



坂 町

① 水防体制の確認・強化

消防団(水防団)員の募集広報を実施

募 消防団員を募集します

入団資格

- ・町内に居住または通勤する18歳以上の方
 - ・心身共に健康な方・やる気のある方
- ※男女ともに歓迎します！

消防団の主な活動

- ・火災、災害対応
- ・消防競技大会
- ・応急手当の普及活動
- ・出初式
- ・各種防火、防災訓練
- ・広報、啓発活動 など

入団方法

役場環境防災課へお問い合わせください。入団届を提出していただきます。

問合せ 役場環境防災課 ☎820-1540 ✉kikikanri@town.saka.lg.jp



2月の火災件数 0件（年間累計 0件） 救急件数56件（年間累計118件）

(2) 水防活動の効率化、水防体制の強化

坂町

④ 関係機関が連携した水防訓練等の実施

① 消防団員による水防訓練等の実施

訓練名	主体	参加者	参加人数 (規模)	訓練内容	時期
水防・地震防災訓練	消防団 安芸消防署	消防団員 安芸消防署	約50名	小型動力ポンプ運用 ロープ結索等	9月

雨天のため、中止

② 大雨警戒時等巡回ルートの情報共有

安芸消防署と坂町消防団が、
大雨警戒時の巡回ルートを分団ごと
要図化し、情報の共有を図った。



安芸太田町

(1) 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

安芸太田町

- ③洪水浸水想定区域図・ハザードマップの作成・周知
- ④避難計画の作成・確認

住民向けの新たな情報発信・防災ツールとして防災アプリケーションを開発利用。いつも身近に携帯、手軽にハザードマップや災害情報を確認し避難に活用できる。災害発生時には、登録された要支援者と要請を確認した支援者を結びつける、「マッチング機能」を搭載（※マッチング機能は令和7年度より運用開始）

安芸太田町防災アプリ『防災もりみん』の開始

●携帯電話から確認できる防災用アプリケーションに搭載するマップ機能にハザードマップを表示・確認可能に。災害に備えた避難場所や避難経路の確認、避難計画の作成等に利用可能。その他、アプリ内で多種の防災情報（避難・天気・道路・水位・停電の各種情報、伝言板機能など）も確認でき、リアルタイムな避難行動に活用できる。

【令和6年4月版】

安芸太田町

防災アプリ

防災もりみん

ダウンロード無料!

安芸太田町の防災情報が分かるアプリが登場しました!

- 最新の防災情報が分かる!
- 周辺の災害リスクが分かる!
- 避難所の状況が分かる!

安芸太田町防災もりみん

Androidはこちら | iPhoneはこちら

学んで、そなえて、支え合う 防災もりみん 便利機能 //

- お知らせ機能**
避難指示など大事なお知らせが通知で届きます!
避難指示など災害に関する緊急情報を自動的に「プッシュ通知」でお知らせします。
- 防災マップ機能**
手軽にハザードマップが確認できます!
主体河川や洪水など自然災害の災害リスクや、避難所の避難場所を簡単に調べることができます。
- 避難所状況確認機能**
避難所の場所が簡単に確認できます!
災害時に避難所の場所が分かりやすく表示されます。
- 個別避難計画情報更新機能**
個別避難計画の入力した情報が更新できます!
住所等の住所計画も、ご本人やご家族、居住者などと一緒に簡単に作成・更新できます。状況の変化に合わせて、避難先や支援者の情報など多岐入力が可能です。

支援者登録のお願い

このアプリには、災害時に「避難行動要支援者」の方が、周辺の「支援者」に対して、アプリ上で避難の支援を要請できる機能があります。
ぜひ「支援者」に登録して、困っている方のサポートにご力を発揮をお願いします。

※避難行動要支援者・・・高齢や障害などの理由で、自力で避難することが困難な
※災害時は、支援者・要支援者の両方とも6歳以上に入居している（避難支援時に発生した地震動等による被害）

問い合わせ先

避難行動計画について・・・ 総務課 総務課 0826-25-0250
避難行動について・・・ 総務課 危機管理室 0826-28-2111

⑧防災教育や防災知識の普及

小中学校等を対象とした町で想定する各種災害に関する出前講座、避難訓練等において、地域防災タイムライン作成支援、ハザードマップや「ひろしまマイ・タイムライン」等を活用した災害時のとるべき避難行動について周知

防災の出前講座の開催状況

年度	小学校	中学校	その他
4	—	—	13
5	1	—	41
6	3	—	10
7	3	—	18



北 広 島 町

⑧ 防災教育や防災知識の普及

小学校等を対象とした河川防災の出前講座、避難訓練等において、水害対応タイムライン、水害ハザードマップや「ひろしまマイ・タイムライン」等を活用して、洪水時の住民の対応を周知

河川防災の出前講座の開催状況

年度	小学校	中学校	その他
7	2	—	—

マイ・タイムラインの作成支援

説明会等	参加人数	その他
出前講座	443	—
防災リーダー研修	20	養成講座



(2) 水防活動の効率化、水防体制の強化

北広島町

④ 関係機関が連携した水防訓練等の実施

水害対応タイムラインを活用するなど、多様な関係機関、住民等の参加による実践的な水防訓練を実施
毎年出水期前に水害対応タイムラインや水害ハザードマップ等を活用し、避難場所や避難経路及び危険箇所などを確認するなど、住民参加による実践的な避難訓練を実施

訓練名	主体	参加者	参加人数 (規模)	訓練内容	時期
水防工法訓練・実践工法訓練	北広島町	消防団員 消防職員	147人	土のう作り シート張り工法 ロープ結索	6月



- ③洪水浸水想定区域図・ハザードマップの作成・周知
- ④避難計画の作成・確認

想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図や中小河川における洪水浸水想定区域図を基にした水害ハザードマップを作成し、印刷物の配布、ホームページへの掲載等により住民等へ周知
想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図や中小河川における洪水浸水想定区域図に基づき、市町の避難計画を見直し住民等へ周知

防災情報 どうやって受け取ろう？

災害のおそれがあるときには、気象庁や広島県、北広島町などからさまざまな手段で緊急情報を発信しています。自分に合った情報の受け取り方を見つけ、登録・加入しておきましょう。

北広島町からの情報

きたひろ情報アプリ <ul style="list-style-type: none">●防災マップ、安否確認リンク等の防災に役立つ機能を搭載。防災関連情報も確認できます。●北広島町からのお知らせをプッシュ通知で受け取ることができます。(Android / iOS)	北広島町公式 LINE <ul style="list-style-type: none">●防災・安全お知らせメールとの連携●情報にアクセスしやすいリッチメニュー●LINE 上での予約・通報機能●電子申請システムとの連携●必要な情報が届くセグメント配信
北広島町防災・安全お知らせメール <p>フィーチャーフォン(ガラケー)の使用などにより、きたひろ情報アプリを使用できない場合は、メールによる行政情報の受信が可能です。右の二次元コードから登録することができます。</p>	北広島町防災電話サービス <p>アプリなどの機器が利用できない人へ防災情報をお届けするサービスです。詳しくは、本庁危機管理課に問い合わせください。</p>

☎危機管理課 ☎72-7355

その他の機関からの情報

広島県防災 Web <p>県内の防災情報や災害情報をまとめた広島県公式の情報ポータルサイトです。</p>	テレビ・ラジオ <p>テレビからは、ニュースやテロップに加えデジタル放送(リモコンのdボタン)で防災に関する様々な情報が確認できます。また、停電になっても使用できるラジオを併用しておくとう安心です。</p>
---	--

心とモノの準備が「まさか」のときの命綱

災害が起きそうなき、あなたは冷静な判断ができますか？「まさか」のときにあわてないよう、ふだんから備えておくことが大切です。

1 マイ・タイムライン

避難のタイミングや役割分担を話し合う

避難までの家族一人ひとりの役割分担を、時系列に沿ってあらかじめ決めたものが、「マイ・タイムライン」です。いわば家族の防災計画です。

このマイ・タイムラインは、広島県のホームページで作成することができます。家族で話し合いながら作成し、災害が起きたときの行動を共有しておきましょう。

避難する基準をつくり、避難行動を「無駄なく」「迅速に」進められるように心の準備をする材料となるはずです。

☎危機管理課 ☎72-7355

2 「使って買って」 日常備蓄を確保

災害から命を守った後、ライフラインが回復するまでに必要となるのが日常備蓄です。

最低3日間、できれば1週間分の食料・日用品を準備しておきましょう。

その際に、ローリングストックの考え方を。

ローリングストック: 消費分を使い、買った分を買って、消費分を使い、買った分を買う。

3 非常持ち出し品の準備と点検をお忘れなく

避難所での生活を考えると、必要なものをまとめた「非常持ち出し袋」をあらかじめ準備しましょう。

すでに「非常持ち出し袋」を準備している人も、「ちゃんと使えるか」点検をお忘れなく。

☎危機管理課 ☎72-7355

check	check
<input type="checkbox"/> 水(飲料・生活用) <input type="checkbox"/> ライター <input type="checkbox"/> 電池 <input type="checkbox"/> 保存食(レトルト・缶詰類・缶詰・お菓子など) <input type="checkbox"/> カセットコンロ <input type="checkbox"/> ガスボンベ <input type="checkbox"/> トイレレットペーパー <input type="checkbox"/> マルチツール <input type="checkbox"/> おむつ <input type="checkbox"/> ミルク <input type="checkbox"/> 簡易食 <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ <input type="checkbox"/> 生理用品 <input type="checkbox"/> 救急箱 <input type="checkbox"/> ごみ袋 <input type="checkbox"/> マスク <input type="checkbox"/> 消毒液 <input type="checkbox"/> コンタクトレンズ など	<input type="checkbox"/> 水(飲料) <input type="checkbox"/> 保存食 <input type="checkbox"/> 現金(小銭) <input type="checkbox"/> 銀行口座 <input type="checkbox"/> 身分証明書 <input type="checkbox"/> 印鑑 <input type="checkbox"/> 家や車の予備の鍵 <input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> モバイルバッテリー <input type="checkbox"/> ラジオ <input type="checkbox"/> 懐中電灯・ランタン <input type="checkbox"/> 缶・防犯ブザー <input type="checkbox"/> 緊急連絡先 <input type="checkbox"/> 救急セット <input type="checkbox"/> 常備薬 <input type="checkbox"/> レインコート <input type="checkbox"/> 携帯用トイレ <input type="checkbox"/> ラップ <input type="checkbox"/> マスク <input type="checkbox"/> 消毒液 <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> 着替え <input type="checkbox"/> 軍手 など

※第一例です。各家庭の状況に応じて準備してください。

太田川河川事務所

④ 関係機関が連携した水防訓練等の実施

- 出水期に備えて防災体制に万全を期すため、令和7年4月21日に関係機関と連携した情報伝達訓練を実施。
- 広島市西区、安佐北区とのWEBを活用したホットラインやドローンを活用した被災状況調査の訓練を行った。

- ・実施日：令和7年4月21日(月)
- ・実施場所：太田川河川事務所
- ・参加者：中国地方整備局、太田川河川事務所、広島市(西区、安佐北区)、その他機関



WEBを活用したホットライン訓練
(広島市西区、安佐北区、太田川河川事務所)



ドローンによる被災状況の調査及び情報共有訓練

2. 各構成機関の取組状況 **(西部建設事務所管内【東ブロック】)**

吳市

(1) 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

④ 避難確保計画の作成・確認

- 要配慮者利用施設における避難確保計画の作成・避難訓練の実施を支援
- R7年度に計画内容の適正化を図るため、呉市の避難確保計画様式を更新しHPに掲載

公式HP

様式



3 防災体制

階層	災害 情報 伝達	避難誘導 情報 (R7年)	施設内の役割	
			情報伝達係職員	避難誘導係職員
第1階層	大規模 地震	注意喚起 (全中継)	注意喚起	注意喚起
第2階層	大規模 地震		警戒レベル 【警戒レベル3】 高齢者等避難	警戒レベル 【警戒レベル4】 高齢者等避難
第3階層	大規模 地震	警戒レベル 【警戒レベル5】 高齢者等避難	警戒レベル 【警戒レベル6】 高齢者等避難	
第4階層	大規模 地震	警戒レベル 【警戒レベル7】 高齢者等避難	警戒レベル 【警戒レベル8】 高齢者等避難	

※上記のほか、施設の管理棟職員の指揮命令に従うものとする。

5 避難誘導

避難誘導については、次のとおり行う。

(1) 避難場所
災害によって身の危険が迫っているときに緊急に避難する場所のこと。上石流や崩落土砂の襲撃力はすさまじいため、原則として土砂災害（特別）警戒区域外へ立退き避難を図るものとする。ただし、適切なタイミングで適切な避難場所へ避難できなかった場合には、次善の行動として、近隣の堅牢な建物や自宅の上層階の床から離れた居室等、少しでも安全な場所に移動し、緊急安全確保を図るものとする。

※「避難場所」は、被害を受けた人または被害を受ける危険性のある人が一定期間避難生活をするための「避難所」を意味するものではないことに留意する。

(2) 避難基準
呉市から警戒レベル8 高齢者等避難の発令があった場合に避難等を開始する。ただし、次に示すような土砂災害の前兆現象を確認した際は、呉市からの情報を待つことなく避難を開始する。

・がけの表面に水が流れ出す	・がけから水が吹き出す
・小石がバラバラと落ちる	・がけからの水が濁り出す
・がけの樹木が傾く	・樹木の根の切れる音がする
・樹木の倒れる音がする	・がけに割れ目が見える
・斜面が膨らみ出す	・地鳴りがする

(3) 避難経路
避難場所までの避難経路については、別紙1「避難経路図」のとおりとする。

(4) 避難誘導方法

	避難場所	移動距離	移動手段
立退き避難		○m	□徒歩 □車両□合
緊急安全確保		○m	

⑥ 住民の避難行動を支援する防災情報の提供

OR7年度、防災行政無線の放送内容を緊急音声情報及び文字情報で伝達する防災情報伝達アプリを導入

呉市防災情報伝達アプリ
【聞いてクレ防災】



緊急自動放送

音声が最大音量で自動再生



緊急放送、緊急放送、警戒レベル4、避難指示(緊急)発令。こちらは、呉市です。

- ・緊急放送は強制的に最大音量で自動再生
- ・肉声・音声合成にも対応

※音量は3パターン選択可能

★「携帯できる戸別(個別)受信機」として緊急防災情報の聞き逃し・見逃しを防止

(1) 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

呉市

⑧ 防災教育や防災知識の普及

○「ひろしまマイ・タイムライン」や「地域防災タイムライン」等を活用して、洪水等地域のリスクに対する住民の対応を周知

地域防災タイムライン講座の開催状況

説明会等	参加人数	その他
呉市防災リーダー養成講習	58人	
呉市防災リーダー充実・強化研修	61人	
防災講話	1,128人	

R8.3.31現在(見込)

無料だし
オススメ
防災士を目指す方にも
呉市防災リーダー
※先生の応募も待っています

10/11(土)
10/19(日) 9~17時
10/25(土) @東消防署

第1回 呉市防災リーダー養成講習

講習内容例えば…
災害図上訓練DIG
東消防署の救助訓練
and more ..

呉高専などの先生たち
気象予報士さんの講義

防災について

詳しくは！
申込みも！

お問い合わせ：呉市危機管理課 25-3326 呉市防災リーダー 検索 9/26 締切

(2) 水防活動の効率化, 水防体制の強化

呉市

①水防体制の確認・強化

○災害に対する知識と技術を深め, 災害に強いまちづくりを推進するため, 市民(自治会・自主防災会等)を対象に水防講習を実施

- ・訓練名
市民講習(水防講習)
- ・実施場所
大規模災害対応訓練施設
(西消防署南出張所敷地内)
- ・講習内容
 - ①土のう作成
 - ②土のう積み工法
 - ③ビニール張り工法
- ・実績

実施年度	回数	参加人数
R5年	5回	96人
R6年	1回	16人
R7年	2回	13人

・訓練の様子



竹 原 市

③洪水浸水想定区域図・ハザードマップの作成・周知（令和6年6月作成）

想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図や中小河川における洪水浸水想定区域図を基にした水害ハザードマップを作成し、印刷物の配布、ホームページへの掲載等により住民等へ周知

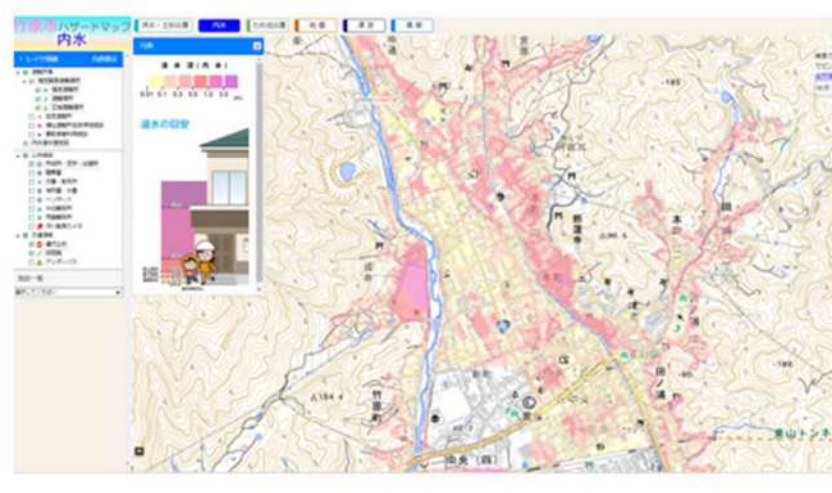

冊子版(全戸配布)



- ・土砂災害警戒区域の見直し反映
- ・洪水浸水想定区域図の更新(想定最大)
- ・中小河川(水位周知区間を除く)の洪水浸水想定区域図(想定最大)の掲載
- ・内水浸水想定区域図の掲載
- ・高潮浸水想定区域図の更新(想定最大)



Web版(ホームページ等で公開)



⑧防災教育や防災知識の普及

小中学校等を対象とした河川防災の出前講座、避難訓練等において、水害対応タイムライン、水害ハザードマップや「ひろしまマイ・タイムライン」等を活用して、洪水時の住民の対応を周知

河川防災の出前講座の開催状況

年度	中学校	その他
R7	1	13



水害ハザードマップを活用した出前講座

- ・水害ハザードマップを活用し、地域の災害リスクを知ってもらう



災害図上訓練(DIG)

- ・災害を理解し、地域の被害をイメージする
- ・避難場所までの経路を確認する

東 広 島 市

⑧ 防災教育や防災知識の普及

小中学校等を対象とした河川防災の出前講座、避難訓練等において、水害対応タイムライン、水害ハザードマップや「ひろしまマイ・タイムライン」等を活用して、洪水時の住民の対応を周知

河川防災の出前講座の開催状況

年度	小学校	中学校	その他
7	3	2	—

⑦ 避難行動に資する基盤等の運用

【河川監視カメラの新設及び移設】

入野川失平及び中島の水位観測所について適切な避難情報発令を判断するため、それぞれの対応する危険箇所には河川監視カメラの新設及び移設を実施。



【入野川(失平水位観測所)の基準水位変更に伴う住民への周知】

土地利用状況の変化に伴い、入野川(失平水位観測所)の基準水位が変更されたため、地元住民自治協議会と協力し、回覧等により住民へ周知。

2. 各構成機関の取組状況 **（東部建設事務所管内）**

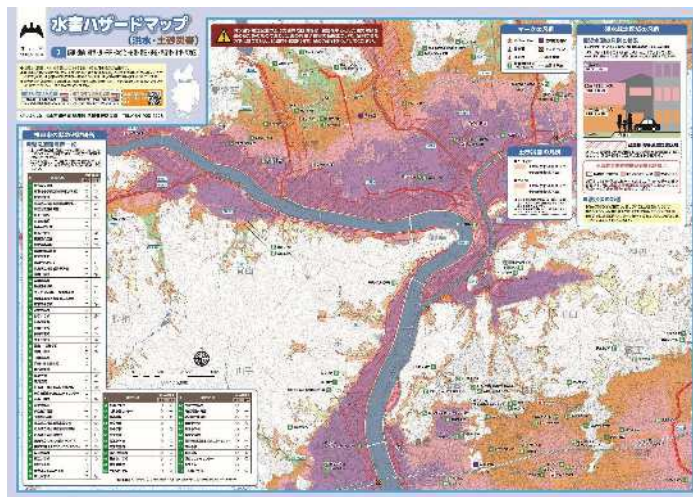
福山市

(1) 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

福山市

③洪水浸水想定区域図・ハザードマップの作成・周知

洪水や土砂災害による災害リスクを把握し、災害時に適切な避難行動ができるよう、土砂災害ハザードマップと洪水ハザードマップを統合した水害ハザードマップを2023年に作成。印刷物を全戸配布市し、ホームページへの説明動画の掲載等により周知を行っている。



⑧防災教育や防災知識の普及

小中学校等を対象とした河川防災の出前講座、避難訓練等において、水害対応タイムライン、水害ハザードマップや「ひろしまマイ・タイムライン」等を活用して、洪水時の住民の対応を周知

河川防災の出前講座の開催状況

年度	小学校	中学校	その他
R5	35校	4校	1校
R6	21校	2校	2校
R7	21校	3校	3校



(2) 水防活動の効率化、水防体制の強化

福山市

① 水防体制の確認・強化

消防団(水防団)員の募集、自主防災組織・企業等の参画を促すための広報を実施

市内にある大学を中心に団員募集を実施。



(2) 水防活動の効率化、水防体制の強化

福山市

④ 関係機関が連携した水防訓練等の実施

水害対応タイムラインを活用するなど、多様な関係機関、住民等の参加による実践的な水防訓練を実施
毎年出水期前に水害対応タイムラインや水害ハザードマップ等を活用し、避難場所や避難経路及び危険箇所などを確認するなど、住民参加による実践的な避難訓練を実施

訓練名	主体	参加者	参加人数 (規模)	訓練内容	時期
土砂災害対応訓練	福山地区消防組合消防局	・福山地区消防組合消防局 ・福山市消防団	約200人	水防工法	6月・2月
規律訓練・ 機関員訓練	福山市消防団	・福山地区消防組合消防局 ・福山市消防団	781人	・規律訓練 ・ロープ結索訓練 ・機関員訓練 ・新入団員訓練 ・ドローン訓練	出水期前



府 中 市

③洪水浸水想定区域図・ハザードマップの作成・周知

想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図や中小河川における洪水浸水想定区域図を基にした水害ハザードマップを作成し、印刷物の配布、ホームページへの掲載等により住民等へ周知

想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図や中小河川における洪水浸水想定区域図に基づき、市町の避難計画を見直し住民等へ周知

「広報ふちゅう」で周知
広報6月1日号にハザード
マップの記事掲載

「ここ」はどのくらい危険？
危険箇所を知る「ハザードマップ」

土砂災害や洪水の恐れがある場所や避難する場所を地図上にまとめて示したものを。

危険管理課で
配布中
HPでも閲覧可

洪水 土砂災害 備後府中マップ

土砂災害ハザードマップの一部▶

チェック

- ✓ 自宅とその周辺、通勤・通学経路などの危険箇所
- ✓ 近くの避難場所と、そこまでの安全な経路

府中市 土砂災害ハザードマップ

1:6,000

⑧ 防災教育や防災知識の普及

小中学校等を対象とした河川防災の出前講座、避難訓練等において、水害対応タイムライン、水害ハザードマップや「ひろしまマイ・タイムライン」等を活用して、洪水時の住民の対応を周知

河川防災の出前講座の開催状況

年度	小学校	その他
R7	南小学校	—
R7	上下南小学校	—
R7	—	自主防災組織等



ひろしまマイ・タイムラインの作成支援

説明会等	参加人数	その他
講習会	44人	明郷学区
講習会	40人	上下町
講習会	28人	出口町



(2) 水防活動の効率化、水防体制の強化

府中市

① 水防体制の確認・強化

消防団(水防団)員の募集、自主防災組織・企業等の参画を促すための広報を実施

備後国府まつりパレードで、消防団員の募集を呼びかけた。



(2) 水防活動の効率化、水防体制の強化

府中市

④ 関係機関が連携した水防訓練等の実施

水害対応タイムラインを活用するなど、多様な関係機関、住民等の参加による実践的な水防訓練を実施
毎年出水期前に水害対応タイムラインや水害ハザードマップ等を活用し、避難場所や避難経路及び危険箇所などを確認するなど、住民参加による実践的な避難訓練を実施

訓練名	主体	参加者	参加人数 (規模)	訓練内容	時期
避難訓練・ 避難所開設 訓練	自主防災 組織	・自主防災組織 ・府中市消防団 ・府中市	80人	・住民の避難 ・避難所開設 ・避難行動要支援者の避難	6月
避難訓練	自主防災 組織	・自主防災組織 ・府中市消防団 ・府中市	200人	・住民の避難 ・避難の呼びかけ	10月

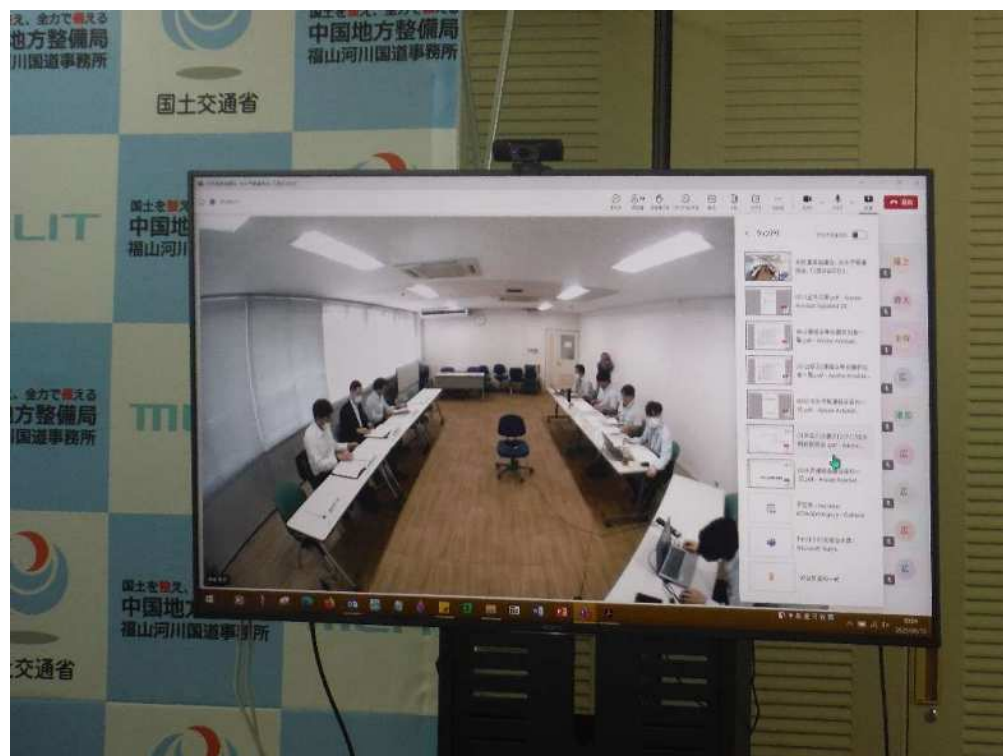


福山河川国道事務所

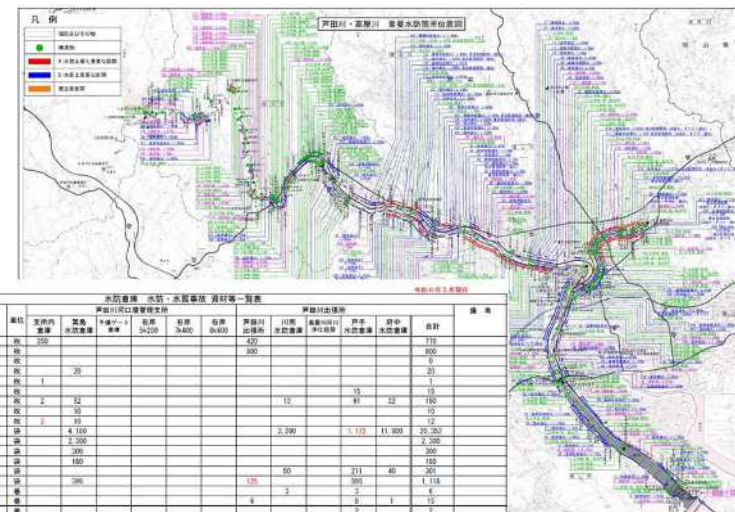
(2) 水防活動の効率化、水防体制の強化

① 水防資機材の情報共有及び相互支援

令和7年6月に「芦田川洪水予報連絡会」「芦田川水防連絡協議会」を実施し、重要水防箇所や水防資材の保管場所、数量等の情報を共有。併せて、災害対策機械についても情報提供。



芦田川洪水予報連絡会、
水防連絡協議会の様子
(令和7年6月13日)



新村名称	規格	数量	芦田川河口灌漑用排水機				芦田川出流用排水機				備考
			支管内 数量	基本 数量	予備 数量	合計 数量	川内 数量	川外 数量	合計 数量	備考	
高橋 高水止	100×100×3.0K 100×100×3.0K	100 100				420 200				720 800	
シ ート	1.5×3.0	1		20						21	
	1.5×3.0	1						15	15	30	
	1.5×3.0	1						15	15	30	
	1.5×3.0	1						15	15	30	
土 庫	1.5×3.0	1								1	
	1.5×3.0	1								1	
トラロープ	φ100mm	100								100	
	φ100mm	100								100	
	φ100mm	100								100	
	φ100mm	100								100	
2つ子機	φ100mm	2								2	
	φ100mm	2								2	
パイプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
網ロープ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ボルト	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ワイヤー	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	
	φ100mm	1								1	
ポンプ	φ100mm	1								1	

④ 関係機関が連携した水防訓練等の実施

- ・出水期前に、水防関係機関への情報伝達等、実践的な演習により、防災体制に万全を期すことを目的とした訓練を実施し、関係機関への情報伝達として、芦田川水害タイムラインの発動やホットラインを実施した。

訓練名	主体	参加者	参加人数 (規模)	訓練内容	時期
風水害対策 訓練	国土交通省 中国地方整備局	中国地方整備局 管内事務所、自 治体、関係機関 等	中国地方整備局 全職員、自治体 及び関係機関の 防災担当職員等	・災害情報共有 ・所管施設点検 ・被災状況報告 等	4/21



風水害対策訓練の様子(R7.4.21)

(2) 水防活動の効率化、水防体制の強化

③ 地元自治会への防災教育

令和7年4月に流域自治体の福山市駅家地区で「自主防災会」を開催し、住民の防災意識向上のための講義や、流域治水プロジェクトの紹介を行った。

防災意識向上のための講義では、洪水時に国から発信する情報(水位・洪水予報等)の意味や、取得方法の説明を行い、災害時に住民が自主的に避難行動が取れるように啓発を行った。



駅家地区自主防災会
(令和7年4月25日)

洪水予報とは(水防法第10条第2項、水防法第11条)
河川の増水や氾濫などに対する水防活動の判断や住民の避難行動の参考となるように、河川管理者と気象庁は共同して、あらかじめ指定した河川(洪水予報指定河川)について、区間を決めて水位または流量を示した予報(予測)を自治体・報道機関等へ発表。

洪水予報指定河川(洪水予報を発表する河川)
水位等の予測が技術的に可能な流域面積が大きい河川を指定。(一級河川は全部)

洪水予報の標題(種類)	発表基準	市町村・住民に求める行動の段階
〇〇川氾濫発生情報(洪水警報)	氾濫の発生(氾濫水の予報等)	氾濫水への警戒を求める段階【警戒レベル5相当】
〇〇川氾濫危険情報(洪水警報)	氾濫危険水位(レベル4水位)に到達 急激な水位上昇により、まもなく氾濫危険水位を越えさらに水位の上昇が見込まれる場合	いつ氾濫してもおかしくない状態 避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階(避難指示の目安)【警戒レベル4相当】
〇〇川氾濫警戒情報(洪水警報)	一定時間後に氾濫危険水位(レベル4水位)に到達が見込まれる場合、あるいは避難判断水位(レベル3水位)に到達し、更に水位の上昇が見込まれる場合	避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階(高齢者等避難の目安)【警戒レベル3相当】
〇〇川氾濫注意情報(洪水注意報)	氾濫注意水位(レベル2水位)に到達し、さらに水位の上昇が見込まれる場合	氾濫の発生に対する注意を求める段階【警戒レベル2相当】

「川の防災情報」で確認できる情報

- 〇 河川やダム、降雨の状況など、全国の情報が見分かる
- 〇 洪水やはらんの危険が高まった箇所は色づけされる

水防連絡協議会で共有された資料
上:水位と洪水予報について
下:川の防災情報概要

(参考) 芦田川水害タイムラインの発令レベル引き上げについて

令和6年7月11日の出水対応において顕在化した、タイムラインレベルの移行方法に関する課題について、事前アンケート及び振り返りWGの結果を踏まえて対応方針を決定した。

7月11日の出水対応における課題

【背景】令和3年・4年の洪水予報発表基準の変更・追加により、予測水位に基づく洪水予報が可能となった

【状況】7月11日午前0時時点：**実況水位**：水防団待機水位**未満**
予測水位（6時間後）：**氾濫危険水位の超過**

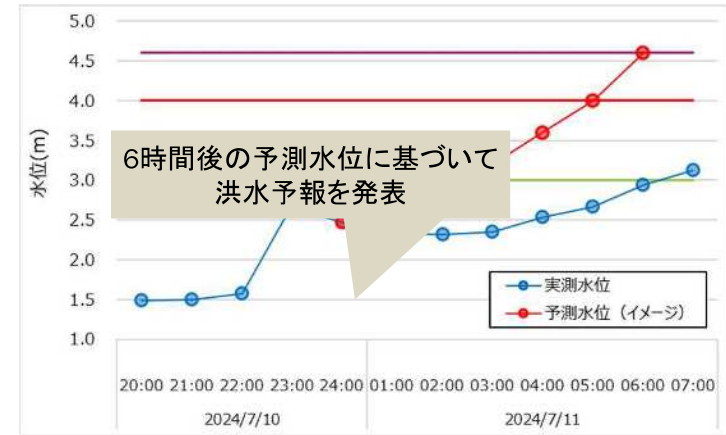
→ **洪水予報（氾濫警戒情報：警戒レベル3相当）**を発表

※氾濫警戒情報：**タイムラインレベル3**への移行基準の一つ

【生じた問題】予測水位に基づき発表されたトリガー情報に従い、タイムラインレベルの移行を行うか判断に苦慮

※結果として、午前7時時点では矢野原水位観測所のみ水防団待機水位（警戒レベル1）を超過（山手・府中水位観測所は水防団待機水位**未満**）。

いずれの観測所においても、タイムラインレベル3の対応が必要となる水位（避難判断水位）には至らなかった



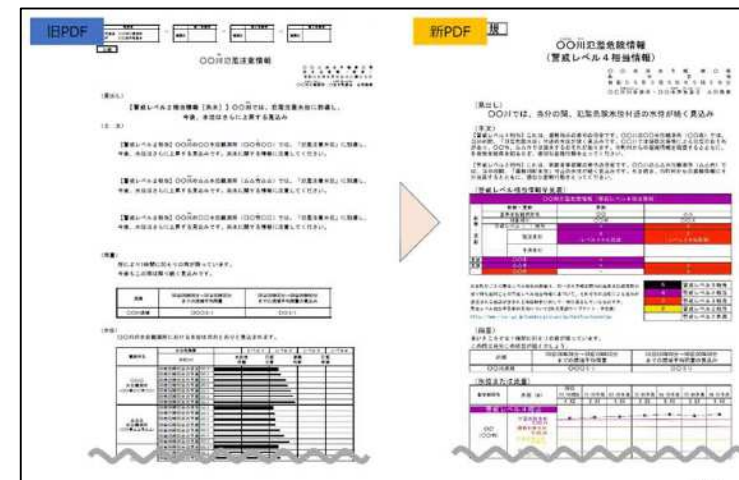
矢野原水位観測所における実況水位・予測水位

【課題】精度の確保が困難な水位予測(特に4~6時間先の予測)に基づくタイムラインレベルの移行の基準が定められておらず、レベル移行に関する考え方を検討する必要が生じた

洪水予報文の例

令和7年3月25日より新様式 (PDF形式) に変更 (XML電文は変更なし)
※図表を用いた分かりやすい表現に改善

1~6時間先の予測水位が折れ線グラフ表になり、今後の水位変動がより分かりやすくなった。



2. 各構成機関の取組状況 **（北部建設事務所管内）**

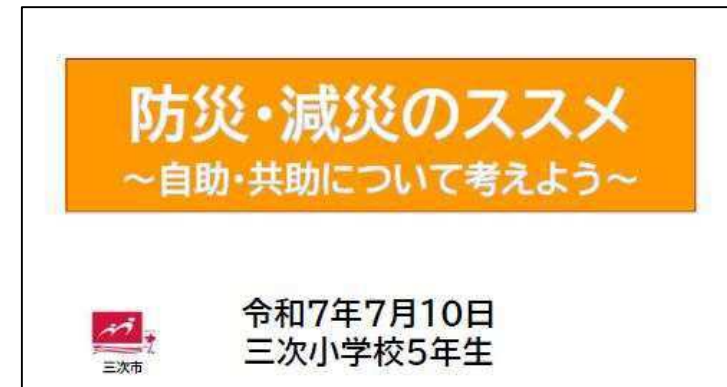
三 次 市

⑧防災教育や防災知識の普及

小中学校等を対象とした河川防災の出前講座、避難訓練等において、水害対応タイムライン、水害ハザードマップや「ひろしまマイ・タイムライン」等を活用して、洪水時の住民の対応を周知

河川防災の出前講座の開催状況

年度	小学校	中学校	その他
R7	17	2	17



② 避難行動			
警戒レベル	取るべき行動	避難情報 市町村が発令	警戒レベル相当情報 気象庁が発表
5	命の危険 直ちに安全確保	ひなんじょうほう 緊急安全確保	けいかいレベルそうとうじょうほう 大雨特別警報等
4	危険な場所から 全員避難	ひなんしじ 避難指示	どしゃぎがけいかいじょうほう 土砂災害警戒情報等
3	危険な場所から 高齢者等は避難	こうれいしやとうひなん 高齢者等避難	おおあめ・こうずいけいほう 大雨・洪水警報等
2	避難行動の確認		おおあめ・こうずいしやうほう 大雨・洪水注意報等
1	心構えを高める		そうきちけいほう 早期注意情報

(2) 水防活動の効率化、水防体制の強化

三次市

① 水防体制の確認・強化

消防団(水防団)員の募集、自主防災組織・企業等の参画を促すための広報を実施



消防団員募集の広報活動

広報紙への掲載

広島県消防関係
功労者表彰受賞

甲奴町振興協議会連合会(沖田芳之会長)は、継続的な自主防災活動(甲奴町防災訓練、避難所開設訓練等)による地域防災力の向上に尽力された功績により、令和7年度広島県消防関係功労者表彰を受賞されました。

(2) 水防活動の効率化、水防体制の強化

三次市

④ 関係機関が連携した水防訓練等の実施

水害対応タイムラインを活用するなど、多様な関係機関、住民等の参加による実践的な水防訓練を実施
毎年出水期前に水害対応タイムラインや水害ハザードマップ等を活用し、避難場所や避難経路及び危険箇所などを確認するなど、住民参加による実践的な避難訓練を実施

訓練名	主体	参加者	参加人数 (規模)	訓練内容	時期
大規模洪水 想定訓練	市	国, 県, 市, 要配慮者施設など	約800人	情報収集・共有 情報発信 など	R7.5.30
排水ポンプ車 操作訓練	市	国, 県, 市, 委託業者	約60人	操作手順確認	R7.6.3
大規模災害 想定訓練	市	市, 小中学校	約1,400人	情報収集・共有, 避難訓練	R7.6.6
避難所開設 訓練	自主防災組織 市	自主防災組織, 防災士, 市, 市民	約50人	避難所開設・ 運営訓練	R7.6.23



市 原 庄

⑧ 防災教育や防災知識の普及

小学校等を対象とした河川防災の出前講座、避難訓練等において、水害対応タイムライン、水害ハザードマップや「ひろしまマイ・タイムライン」等を活用して、洪水時の住民の対応を周知

河川防災の出前講座の開催状況

年度	小学校	その他
R3	—	3回54人
R4	1回5人	14回266人
R5	1回19人	10回220人
R6	1回40人	18回305人
R7	—	11回121人

ひろしまマイ・タイムラインの作成支援

実施回数	参加人数
4回	約80人



(2) 水防活動の効率化、水防体制の強化

庄原市

④ 関係機関が連携した水防訓練等の実施

水害対応タイムラインを活用するなど、多様な関係機関、住民等の参加による実践的な水防訓練を実施
毎年出水期前に水害対応タイムラインや水害ハザードマップ等を活用し、避難場所や避難経路及び危険箇所などを確認するなど、住民参加による実践的な避難訓練を実施

訓練名	主体	参加者	参加人数	訓練内容	時期
避難訓練	自主防災会	県・市・市民	約20人	各地区からの避難訓練	6月上旬



安芸高田市

⑧ 防災教育や防災知識の普及

小中学校等を対象とした河川防災の出前講座、避難訓練等において、水害対応タイムライン、水害ハザードマップや「ひろしまマイ・タイムライン」等を活用して、洪水時の住民の対応を周知

ひろしまマイ・タイムラインの作成支援

説明会等	参加人数	その他
小原地域振興会 防災講話	30名	マイタイムラインの作成



(2) 水防活動の効率化、水防体制の強化

安芸高田市

① 水防体制の確認・強化

消防団(水防団)員の募集、自主防災組織・企業等の参画を促すための広報を実施

来庁者用の窓口にポスター掲示し
団員募集広報を実施



安芸高田市ホームページで
団員募集広報を実施

百万一心、未来へつなぐ
安芸高田市
AKITAKATA CITY

公式SNS 文字サイズ

暮らしの情報 事業者 向けの情報 市政情報 観光情報

ホーム > 市政情報 > 組織 > 危機管理課 > 消防団

安芸高田市消防団 女性消防団員 募集

安芸高田市消防団 女性消防団員 募集

安芸高田市危機管理監危機管理課では、このたび女性分団を組織するため女性消防団員を募集します。
女性消防団員は、既存の男性消防団員とは活動は異なり、火災発生時の消火活動は行いません。女性の持つソフトな応急手当や防火訪問等の啓発活動が主な活動内容となります。
あなたの力を、災害のない安全・安心なまちづくりに活かしてみませんか。

④ 関係機関が連携した水防訓練等の実施

水害対応タイムラインを活用するなど、多様な関係機関、住民等の参加による実践的な水防訓練を実施
毎年出水期前に水害対応タイムラインや水害ハザードマップ等を活用し、避難場所や避難経路及び危険箇所などを確認するなど、住民参加による実践的な避難訓練を実施

訓練名	主体	参加者	参加人数 (規模)	訓練内容	時期
避難所見学会	丹比地区自主防災会	住民・市	16名	・自宅から避難場所までの危険個所の確認 ・避難所でのダンボールベッドなどの設営	7月6日
防災学習会	大浜敬和会	住民・市	30名	・自宅から避難場所までの危険個所の確認 ・避難所でのダンボールベッドなどの設営	10月26日



三次河川国道事務所

④ 関係機関が連携した水防訓練等の実施

令和7年度江の川上流水害タイムライン 第1回検討会 ニュースレター

令和7年6月10日（火）WEB会議又は三次河川国道事務所

令和7年度の出水期に備えて、タイムラインの運用や多機関連携がスムーズに行われるよう、江の川上流水害タイムライン（令和7年度版）に基づいて各機関の防災行動項目を確認しました。

■ タイムラインの概要

新任担当者なども考慮し、出水期に円滑な出水対応の一助となるよう「江の川上流水害タイムライン<令和7年度版>」の概要及び運用について解説した。

■ 令和6年度の振り返りを踏まえた対応方針の確認

令和6年度の出水対応や事前アンケート結果を踏まえて以下の3つのテーマについて実施した意見交換会での結果を説明した。また、それらを踏まえた対応方針を説明し、各機関からの要望を踏まえたタイムラインの変更点やポータルサイトの活用方法を説明した。

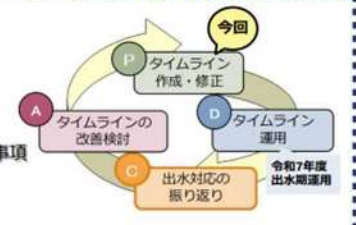
テーマ	対応方針
1 11月の大雨への対応について	<ul style="list-style-type: none"> 近年4～5月や11月に大雨が降ることがあり、出水期に捉われる必要がなくなっている。 令和7年度も、出水期と変わらない対応を引き続き実施する。
2 タイムライン発動条件の見直しの必要性	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度は試行的に突発的な局所豪雨に対してもタイムラインを発動。 今年度も引き続き局所的な大雨に対して情報を共有し、タイムラインを発動する。
3 情報共有の効率化に向けて	<ul style="list-style-type: none"> 出水が長引いた際に途中で担当者が代わることもあるので、それまでの経緯が把握できるようにする。 ポータルサイトで防災情報を時系列での閲覧できる機能の構築を検討。

■ タイムラインの読み合わせ

タイムライン訓練動画を用いて、レベル毎の状況を映像で見ながらイメージをした上で、各機関の主な防災行動項目をタイムライン詳細版にて確認した。事務局が防災行動項目を読み上げ、その際に担当機関が拳手して役割を確認する、「参加型」の読み合わせを行った。



- 一次第一
1. 開会挨拶
 2. 江の川上流水害タイムラインの概要
 3. 江の川上流水害タイムライン（令和7年度版）の変更点
 4. タイムラインの読み合わせ
 5. 令和7年度出水期の運用に向けての留意事項
 6. 質疑応答
 7. 講評
 8. 閉会



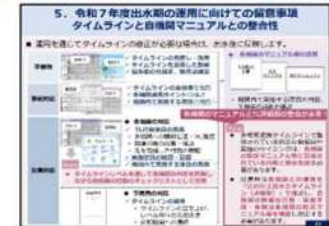
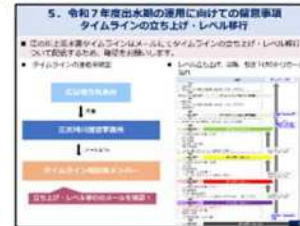
◆ 参加機関

出席：25機関（検討会構成機関：37機関）

三次市	三次市社会福祉協議会	西日本旅客鉄道(株)
広島県水道広域連合企業団	広島県警察本部	備北交通株式会社
安芸高田市	三次警察署	(株)三次ケーブルビジョン
広島県 土木建築局	安芸高田警察署	気象庁 広島地方気象台
広島県 北部建設事務所	備北地区消防組合 消防本部	国土交通省三次河川国道事務所
ひろしま農業協同組合	安芸高田市 消防本部	国土交通省土師ダム管理所
三次地区医療センター	中国電力ネットワーク(株)	国土交通省浜田河川国道事務所
有限会社ピクトリー観光	西日本電信電話(株)	座長 広島大学 井上 准教授
老人ホーム水明会	西日本高速道路(株)	

■ 運用に向けての留意事項

タイムラインを運用する上での留意事項と今後のスケジュールを説明した。



座長：広島大学 井上 准教授

令和6年度は11月に大雨となるなど、近年では出水期以外の季節外れの大雨が増えている。その分、出水対応を実施する機会も増えて大変だとは思いますが、引き続き安全を確保するために対応をしていただきたい。

まとめ

- ・自機関のマニュアルと本タイムラインの整合性を確認し、機関内で実施する項目や手順等も確認する。
- ・出水対応中は本検討会で確認した各機関の主な防災行動項目や、タイムライン運用上の留意点に留意する。
- ・ポータルサイトを活用し迅速な情報収集に役立てる。

气象台

⑥ 住民の避難行動を支援する防災情報の提供・周知

- ・「防災気象情報の伝え方に関する検討会」の提言を受けた防災気象情報の改善及び提供
- ・安全知識の普及啓発

令和7年度は以下の事項について実施

- ・新たな防災気象情報の改善に係る説明
- ・防災気象情報の普及啓発(出前講座、報道勉強会など)

(1) 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

【新たな防災気象情報の改善に係る説明】

来年度(令和8年度)出水期の運用開始に向け、下記資料等を用いて、関係機関に説明を実施している。

- 防災気象情報(大雨、河川氾濫、土砂災害、高潮)を5段階の警戒レベルにあわせて発表。
- 対象災害ごとの情報として整理するとともに、**レベル4相当の情報として危険警報を新設。**
- **情報名称そのものにレベルの数字を付けて発表。**(例:レベル4大雨危険警報等)
- 情報と対応する防災行動との関係が明確に。(レベルの数字で、とるべき行動が分かる!)

新しい防災気象情報の情報体系とその名称

	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	河川氾濫 1級河川などの 大きな河川の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	高潮 海水面上昇や 高波による浸水	住民が とるべき行動
5	レベル5 大雨特別警報	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保!
----- <警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難!> -----					
4	レベル4 大雨危険警報	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
3	レベル3 大雨警報	レベル3 氾濫警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
2	レベル2 大雨注意報	レベル2 氾濫注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認(避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど)
1	早期注意情報				災害への心構えを高める

※情報名称の最終決定は、法制度などとの関係も踏まえ、気象庁・国土交通省が行う



【防災気象情報の普及啓発】

地域の防災力の強化を目的として、地域住民の方々や関係機関を対象に防災気象情報に関する説明・解説を行っている。

出前講座

各災害の概要や過去の被害の様子、そして被害を最小限に抑えるための防災気象情報の活用方法について、広島県内の小学校等で説明・解説を行っている。



報道勉強会

県内報道機関を対象として、防災気象情報等に関する勉強会をオンライン、対面併用で定期的に行っている。このような取組を通じて、報道機関との顔の見える関係を構築し、連携強化を図っている。

